



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和4年12月9日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2022年第48週
(11/28~12/4)

<情報編>

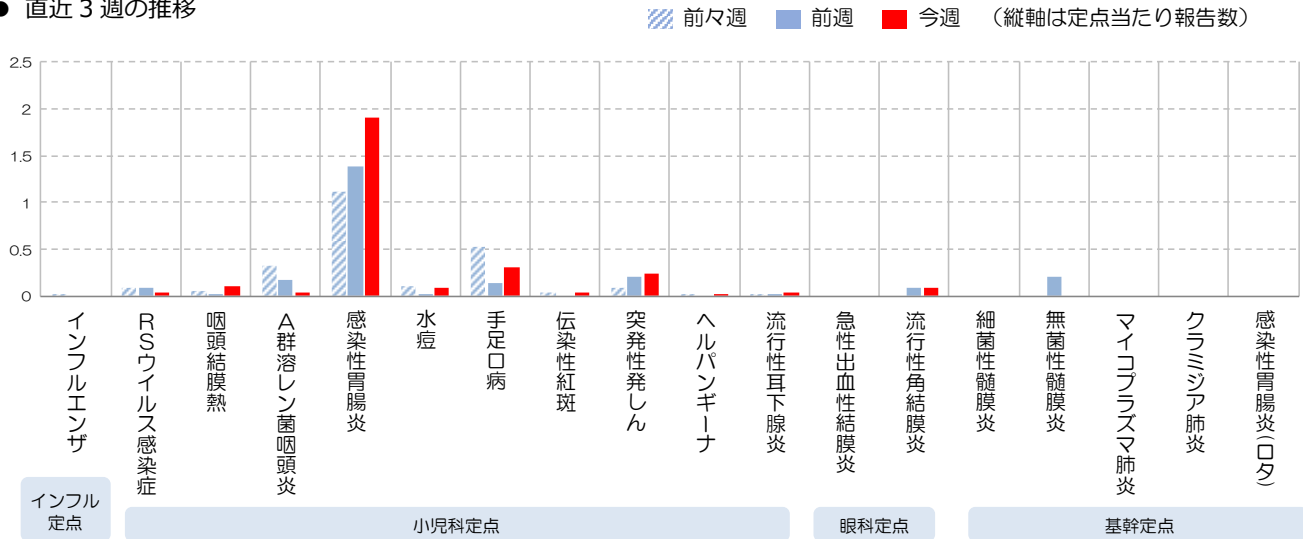
今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症について、発生届出数に増加傾向が続いています。
- 感染性胃腸炎について、発生報告数に増加傾向がみられます。

定点把握対象疾患

<インフルエンザ定点：87か所、小児科定点：53か所、眼科定点：11か所、基幹定点：5か所>

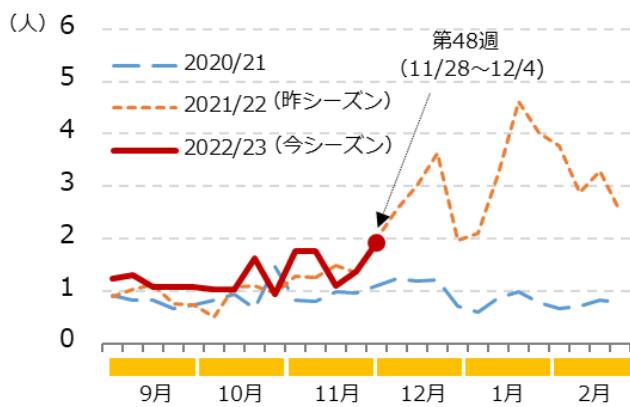
● 直近3週の推移



トピック：感染性胃腸炎

感染性胃腸炎はウイルスや細菌など、微生物を原因とする胃腸炎の総称です。原因となるウイルスには、ノロウイルスやロタウイルス、アデノウイルス等があり、細菌にはサルモネラやカンピロバクタ等があります。ウイルスによる胃腸炎は、秋から冬にかけて増加する傾向があり、その主な症状は腹痛や下痢、嘔吐、発熱がみられます。特に乳幼児や高齢者では下痢等による脱水症状を生じることがあるので、早めに医療機関を受診しましょう。また高齢者ではおう吐物が誤って気管に入り肺炎を起こすこともあるので注意が必要です。

感染性胃腸炎の1医療機関あたりの患者数*



* 県内53か所の医療機関からの週ごとの報告

予防で大切なことは、トイレの後や、調理前及び食事の前に石けんと流水で十分に手を洗うことです。また患者のおう吐物进行处理の場合は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用して行い、その後石けんと流水で十分に手を洗ってください。

全数把握対象疾患

● 新規報告分

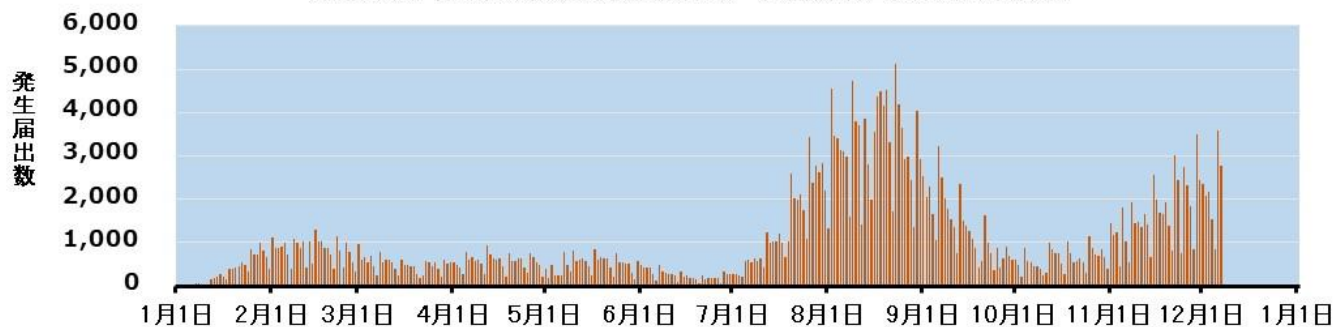
- 1類感染症：なし
- 2類感染症：結核 9例
- 3類感染症：なし
- 4類感染症：つつが虫病 4例
- 5類感染症：梅毒 5例
- 新型コロナウイルス感染症：14,942例
- 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 14,942例 (11/28~12/4(公表日による集計))

<情報編>

トピック：新型コロナウイルス感染症

令和4年第48週の発生届出数は14,942人であり(令和4年12月7日現在のデータによる)増加傾向が続いています。これから年末にかけて会食の機会も増え、屋内にて過ごす時間も長くなります。密閉・密集・密接(3密)の条件を避けること、状況に応じてマスクを適切に着用すること(※)、こまめな換気を行うこと、手洗いの習慣化を基本とし、体調が悪い時には外出を控えるなど、日常生活での対策を引続きよろしくお願いたします。

新型コロナウイルス感染症の発生届出数^{※注}の推移(岐阜県、2022年以降)



※注2022/9/26から発生届出対象者が限定されたことに伴い、グラフデータを変更した。

公表日

(厚生労働省オープンデータ)

(参考) 岐阜県 HP「新型コロナウイルス感染症【県内の感染動向】」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

(参考) 岐阜県 HP「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/>

※屋外及び屋内でのマスクの着用や、子どものマスクの着用など、各場面でのマスク着用に関する情報が厚生労働省から提供されています。

・「マスクの着用について」厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00001.html

※厚生労働省が提供する新型コロナウイルス感染症に関する現在の状況と、ウイルスの変異についての解説です。

・「(2022年11月版) 新型コロナウイルス感染症の“いま”に関する11の知識」厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/content/000927280.pdf>

※発熱や咳などの症状がある場合は外出を控え、また日常においても不要不急の外出は控えましょう。

※新型コロナウイルス感染症は、3密(密閉・密集・密接)の環境で感染リスクが高まります。一つの密でも避けて、「ゼロ密」を目指しましょう。

1. 密閉空間(換気の悪い密閉空間である)
2. 密集場所(多くの人々が密集している)
3. 密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)